

精神看護 第25巻 総目次

2022年 1号(=1月号)、2号(=3月号)、3号(=5月号)、4号(=7月号)、5号(=9月号)、6号(=11月号)
表示は、「題名：著者，号数，開始ページ。」

特集

[1月号-1]2021年11月号特集「強制入院の体験を語る」を受けて「強制入院が、「傷」を作っているかもしれない件

[インタビュー]村井美和子さんに聞く。私が今、かかわっている人たちの話：村井美和子，1，6。

身体拘束は、行う側をも傷つける：社本昌美，1，17。

野生の声、動物の声 人間の声である前に：村瀬孝生，1，20。

[1月号-2]家族看護・危機介入のコツ、教えます

高EE家族への看護の鍵は、「家族ミーティング」にあり！：小瀬古伸幸，1，32。

危機介入！でも「クライシス・プランが効かない！」そんな時どうする？：小瀬古伸幸，1，47。

[3月号-1]する側・される側どちらにとっても“楽”で“快適”な「楽々快々」介助術

看護界から腰痛をなくしたい！：木田塔子，2，86。

「楽々快々」介助術を用いたおむつ交換の実践：佐藤絵美里、木田塔子，2，88。

[インタビュー]「自分に負担の少ない技術は、利用者さんにとっても楽なのだと気がついて」：佐藤絵美里、木田塔子，2，100。

[3月号-2]本誌連載から生まれた『精神科仕事術 この科で働くことを決めた人が、やったほうがいいこと、やらないほうがいいこと』を読む

【座談会】精神科に飛び込むなら、少しの勇気と『精神科仕事術』！：山下隆之、大喜多萌、早川達也，2，106。

『精神科仕事術 この科で働くことを決めた人が、やったほうがいいこと、やらないほうがいいこと』を読んで、思い出されたいろいろなこと：増井莉菜、八田篤郎、丸目武久、村田和美，2，119。

[5月号]特定非営利活動法人さざなみ会@横浜に注目！

【インタビュー】さざなみ会理事長 小堀真吾さんに聞く：小堀真吾、横山紗亜耶，3，182。

【インタビュー】さざなみ会ピアスタッフ 堀合研二朗さんに聞く：堀合研二朗、横山紗亜耶，3，191。

【インタビュー】さざなみ会ピアスタッフ 堀合悠一郎さんに聞く：堀合悠一郎、横山紗亜耶，3，199。

《取材レポート》横浜ピアスタッフ協会8月定例会に参加して―「お祭り」による「身内化」が支援関係にもたらすもの：横山紗亜耶，3，206。

KP会長 藤井哲也さんが撮った「さざなみ会」の歩み，3，212。

【インタビュー】神奈川精神医療人権センター(KP) 中村麻美さんに聞く：中村麻美、横山紗亜耶，3，214。

《レポート》支援に「共感」って必要ですか？ 絶望によるピアサポートを、さざなみ会に見た：横山紗亜耶，3，219。

[7月号]精神科訪問看護の先人に、経営や看護のコツを聞く！

アルコール依存症の患者さんが訪問看護を受け入れるために「響く言葉」とは：佐藤栄児，4，280。

怒りと暴言が止められない利用者―「本当に変わりたいと思っているの？」訪問看護の行き詰まりをどう突破したか：崔明玉，4，289。

《腹割り座談会》精神科訪問看護師と相談支援専門員が本音で話し合ってみました：名執智美、三浦香、貝田博之、渡邊恭祐，4，292。

[9月号]赤坂真理×倉田めば 表現の中で安全に壊れること 回復に殺されないために

1. ふたりでトーク：赤坂真理、倉田めば，5，372。

2. 会場参加者との質疑応答：赤坂真理、倉田めば，5，383。

3. 表現ワークショップ：赤坂真理、倉田めば，5，390。

[11月号]【公開収録】認知症ケアの困り事には「快」刺激 カンフォータブル・ケア

①大脳生理の理解に基づいて認知症ケアをしよう！：南敦司，6，467。

②カンフォータブル・ケアのケア技術10項目：南敦司，6，472。

③南さんに聞いてみよう！ 現場のあるある困り事Q&A，6，485。

特別記事

【匿名座談会】フツの精神科病院のリアル―みんなでいろんな課題を率直に話し合っていました，2，150。

精神障害がある方の、愛する力を磨くピア学習プログラム「あいき」：蔭山正子，3，223。

新型コロナウイルス感染クラスター発生を乗り越えた吉祥寺病院の記録：大津絵美子，4，316。

追悼 外口玉子先生―戦後日本に精神看護を切り拓いた先人に聞く：小宮敬子，4，330。

教えて先輩！看護って何？―現場のどうしよう、困ったを解消する看護理論「達人への道」編：中村創、水谷緑，5，397。

投稿

精神科病院実習一患者さんと直接かかわる経験は、学生にとってかけがえのないものだ：服部かおる，1，58。

レポート

ECTと記憶―ある新聞記者の、珍しく、そして奇妙な物忘れ，1，24。

そして表現は限りなくシュリンクしていく―社会の鬱病化について，5，392。

分身ロボット「OriHime」を使ってパニック障害をかかえる利用者が出張活動に行ってみた：中島裕子，5，436。

曾我病院では、新人看護職員教育としてシミュレーションとロールプレイを用いた学習会を実施しています：高田康代、山崎裕子、辻裕美、秋山美穂、吉田恭子、大澤雅人、大澤和枝、山下梨乃，6，490。

インタビュー

厚労省の田中さんってどんな人？：田中裕記さん×本誌編集室，6，496。

連載

●たくさんの方の声、Twitterで集めました！―SNSの利点を活かして、同じ領域で働く仲間と交流してみませんか／マツコ、TOKIYAPI、田端恭兵、眞榮和紘

(8)患者さんと初めて会う時、頭の中で何を考えていますか？，1，62。

(9)「研究」に対してどんな思いを持っていますか？，2，140。

(10)新型コロナウイルス感染症流行に伴って、あなたが経験したことを教えてください。，3，234。

(11)オンライン研修・学会が増えて、どうなりましたか。，5，418。

●患者さんと社会との接点を整えるシンデレラ・メイク講座／新田マリア

- (7)プログラムの構造を守るための工夫, 1, 74.
- (8)男性も美しくなりたい！プリンス・スクール, 2, 170.
- (9)「外見ケアチーム」と「カバーメイク外来」, 3, 264.
- (10)カバーメイクで大切な2つのポイント, 4, 356.
- (11)うつ病と診断されたがん患者さんへのメイクー自己認知と外見の相互関係を活用する, 5, 456.

●当事者研究のスキルバンク／べてるの家

- (27)本日の研究者：まことさん 本日のスキル：良いことスケッチ法, 1, 78.
- (28)本日の研究者：チャーミーさん 本日のスキル：いつでも、どこでもグッズの開発, 2, 174.
- (29)本日の研究者：まきさん 本日のスキル：こころの三密を避ける！, 3, 270.
- (30)本日の研究者：あおくん 本日のスキル：イラハムちゃんとは仲良し大作戦, 4, 362.
- (31)本日の研究者：ダイスケさん 本日のスキル：こだわることにこだわらずこだわりを活かす法, 5, 460.
- (32)本日の研究者：ザ・お薬屋さんチーム 本日のスキル：二重三重の自助の輪活用法, 6, 552.

●「ゼロ」からはじめるオープンダイアログ／斎藤環

- (9)逆説・プロセス・システム, 1, 68.
- (10)バフチンにおける対話と「プロセス」, 2, 164.
- (11)対話における身体性, 3, 256.
- (12)隠喩における身体性とは, 4, 348.
- (13)身体が思考する, 5, 450.
- (14)「他者」の逆説, 6, 546.

●精神科の患者さんの感動・驚愕・奇跡の一言／山下隆之

- (6)エピソード：「これまで誰にも話していない真実を教えます」, 1, 54.
- (7)「必ずよくなるという言葉が命の灯になっていました」「食事代が払えません」, 2, 158.

●木田っちの、介護ヘルパーをやってみたっ。／木田塔子

- (3)傷を負った者がケアの道を進むことについて, 3, 250.

●精神疾患の「病態理解」にもとづいた看護／中村創

- (2)認知症の人にどのように看護をするか, 2, 130.
- (3)発達障害の人にどのように看護をするか, 3, 240.
- (4)双極性障害の人にどのように看護をするか, 4, 338.

- (5)パーソナリティ障害の人にどのように看護をするか, 6, 514.

●地域で新たな切り口を作る人たち

- (1)山梨クリナーズ酒折：秋山潤, 3, 230.
- (2)株式会社アソシア：大城篤志, 5, 432.
- (3)嬉々!! CREATIVE：北澤桃子, 6, 536.

●精神科訪問看護を軌道に乗せた私のノウハウ・経験をお伝えします／山下隆之

- (1)開所時に決めたこと, 4, 306.
- (2)立ち上げるまでの準備, 5, 428.
- (3)開設してから1か月の動き, 6, 528.

●小瀬古伸幸が、精神科訪問看護のいろ～んな悩みに答えます／小瀬古伸幸

- (1)「拒否や妄想が強い時」「妄想を聞いてもいいのか」, 4, 310.
- (2)「拒薬があり自己中断してしまう」, 5, 423.
- (3)「アルコール依存症だが、本人は何も困っていない。このケースに訪問看護として入るべきか」, 6, 524.

●「身体拘束」を問う／長谷川利夫

- (1)返らない命とそこからの問いかけ, 5, 442.
- (2)大畠一也さんのこと, 6, 540.

●統合失調症とやわらかい回復／仲地宗幸

- (1)回復を阻害しなかった看護師、比嘉さんの話, 6, 502.

●ADHD診断をめぐる旅／高野秀行

- (1)令和の三大ADHD革命—自己診断と自己対処でなんとかやってきたが……, 6, 508.

書評

『ゆるりとはじめる精神科の1冊目—病気がわかる くすりがわかる』：萱間真美, 2, 163.

NEWS & TOPICS

知っていますか？ 精神科訪問看護において義務化されるBCP：田端拓明, 6, 534.

読者投稿コーナー

「2021年11月号／2022年1月号の「強制入院」特集を読んで」, 3, 254.

「精神疾患を有する人の人権擁護と強制入院について考える—なぜ、精神科医療で患者さんの人権が守られないのか」：及川江利奈, 5, 448.